

収入印紙貼附欄

裁判所受付印欄

貼用印紙	1,500円
添付郵券	
受付取扱者印	

5

高松地方裁判所 御中

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申立人 〇 〇 〇 〇 印

破産手続開始・免責許可の申立書(記載例)

(免責許可の申立てをする意思のない方は、この申立書用紙を一部加筆訂正する必要があります、そのまま使用することはできません。)

本籍 〇〇県〇〇郡〇〇町大字〇〇〇番地〇
(外国籍の方は国籍)

現住所 (アパート・マンション等の場合には、その名称・棟番号・部屋番号も記載してください。)
(現実に今住んでいる所)

〒□□□-□□□□

 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号

なお、上記の現住所は、住民票上の住所と 同じです。
 異なります

(ふりがな) 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

申立人(債務者) 〇 〇 〇 〇 (旧姓〇〇)

生年月日 大 昭・平〇〇年〇〇月〇〇日生 (申立日現在〇〇歳)

電話番号(自宅) (×××) ×××-×××××
電話番号(携帯) (×××) ××××-×××××
FAX番号 (×××) ×××-×××××

申立の趣旨

- 1 申立人について、破産手続を開始する。
- 2 本件破産手続を廃止する。
- 3 申立人について、免責を許可する。

との裁判を求める。

破産手続開始の原因となる事実

申立人の収入及び支出の状況並びに資産及び負債の状況は添付の陳述書記載のとおりで、申立人は支払不能の状態にある。また、破産手続の費用を償うに足りるだけの破産財団を形成できる見込みもない。

そ の 他 の 事 項

1 破産手続開始の原因となる事実が生ずるに至った事情

一般用陳述書 1 4 頁記載のとおり

2 申立人の財産に関してなされている他の手続又は処分（差押，仮差押，仮処分，競売，滞納処分による差押，財産開示手続など）で申立人に知っているもの

一般用陳述書 1 3 頁記載のとおり

3 申立人について現に係属する破産事件・再生事件（個人再生事件を含む）

無 有（*再生事件に係属している場合には，免責許可の申立てはできません。）
（有の場合・・・その事件は次のとおり）

裁判所名	地裁	支部	事件番号	平成・令和 年（ ）第 号
------	----	----	------	---------------

4 関連事件の係属

(1) 申立人が法人の代表者である場合，その法人についての破産事件・再生事件・更生事件の係属

無 有
（有の場合・・・その事件は次のとおり）

法人の名称	裁判所名	事件番号
	地裁 支部	平成・令和 年（ ）第 号

(2) 次の個人についての破産事件・再生事件（個人再生事件を含む）の係属

- ① 申立人と相互に連帯債務者の関係にある個人
- ② 申立人と相互に主たる債務者と保証人の関係にある個人
- ③ 申立人と夫婦（内縁を含む）の関係にある個人

無 有
（有の場合・・・その事件は次のとおり）

※申立人との関係が複数ある場合には，該当するものすべてにレ点を付してください。

氏名	裁判所名	事件番号
○ ○ ○ ○	○ ○ 地裁 支部	平成・令和 1 7 年（フ）第 ○ ○ 号
申 立 人 と の 関 係		
<input type="checkbox"/> 連帯債務者	<input checked="" type="checkbox"/> 主たる債務者と保証人	<input checked="" type="checkbox"/> 夫婦（内縁を含む）

氏名	裁判所名	事件番号
	地裁 支部	平成・令和 年（ ）第 号
申 立 人 と の 関 係		
<input type="checkbox"/> 連帯債務者	<input type="checkbox"/> 主たる債務者と保証人	<input type="checkbox"/> 夫婦（内縁を含む）

(3) 申立人が個人事業者である場合，申立人の使用人その他の従業員の過半数を代表する者，又は過半数で組織する労働組合

個人事業者用補充陳述書 3 頁記載のとおり

一 般 用 陳 述 書

申立人 ○ ○ ○ ○ ⑩

第1 生活状況

1 現在の住居の状況

(1) 現住所に現実に住み始めた時期・・・昭・平・令 10年9月

(2) 現住所を変わる予定

無

有・・・転居時期：令和 年 月ころ

転居先：（ 市 町 番地 ）

(3) 現住居の所有区分

私の持家（共有を含む）

親族（申立人との関係： ）の持家

（添付書類：③その建物の全部事項証明書）

知人宅に間借り（添付書類：④知人作成の居住証明書）

借家・アパート・賃貸マンション・公営住宅・社宅

（添付書類：⑤賃貸借契約書又は住宅使用許可書の写しなど）

・・・（借主： ）

（家賃：1か月 円）

（敷金： 円）

2 家族・同居人の状況

氏 名	続柄	年 齢	同居・別居	職 業 または 学 年	月 収
○○ ○○	妻	39	<u>同</u> ・別	無 職	無
○○ □□	子	19	同・ <u>別</u>	大学1年（アルバイト）	約3万円
□○ ☆☆	義母	67	<u>同</u> ・別	無職（年金）	約5万円
			同・別		
			同・別		
			同・別		
			同・別		

(1) 上記以外の子の有無

無

有

・・・上記以外の子の人数： 1 人

うち養育料負担人数： 1 人

養育料額：1か月 金3万円

（添付書類：⑩公正証書謄本・調停調書正本などの写し（ある場合））

(2) 結婚歴

無

有

・・・① 昭・平・令元年1月結婚（相手方氏名：△△ △△）

昭・平・令13年6月 離婚・死別

② 昭・平・令14年9月結婚（相手方氏名：○○ ○○）

昭・平・令 年 月 離婚・死別

(3) 夫婦別居の理由（夫婦が別居している場合のみ記載してください。）

単身赴任

一時的別居

その他（ ）

・・・離婚調停等の係属（無・有）

配偶者の生活費の負担（無・有）

（負担の内容： ）

(4) 申立人（債務者）の健康状態

普通

通院中（添付書類：⑥診断書写し（ある場合））

障害あり（添付書類：⑥診断書又は障害者手帳の写し（ある場合））

その他（ ）

3 仕事の状況

(1) 現在の職業

無職（添付書類：⑦所得証明書（課税すべき所得がないことの証明書））

自営業（農林漁業を含む）（具体的職業： ）

（添付書類：⑦所得証明書及び⑧確定申告書写し（直近2年分））

会社（法人）役員（会社名： 業種： ）

（添付書類：⑦所得証明書、⑨会社等の決算報告書（直近1年分）及び⑩履歴事項全部証明書（商業（法人）登記簿謄本））

勤め（正社員・契約社員・パート・アルバイト）

（添付書類：⑦源泉徴収票写し又は所得証明書及び⑪給与明細書（直近2か月分））

・・・①勤務先の名称（ △△（株） ）

主な仕事の内容（ ○○の配達（トラック運転手） ）

②勤務先の名称（ ）

主な仕事の内容（ ）

[次の(2)～(4)は、会社役員及び勤めの方のみ記載してください。]

(2) 勤務先への通勤方法（ 車 ）（添付書類：自動車・バイクの場合は⑫車検証写し）

(3) 給料の支払方法（振込・現金支給）

(4) 過去1年間に出たボーナス

無

有・・・平成・令和16年 6月支給・約 10 万円

平成・令和16年12月支給・約 15 万円

(5) 過去2年間内における自営業（農林漁業を含む）の経験（現在、自営業の方以

外の方のみ記載してください。)

無

有 (添付書類: ⑧確定申告書写し (直近1年分))

(6) 過去2年以内における会社(法人)役員の経験(現在, 会社(法人)役員の方以外の方のみ記載してください。)

無

有 (添付書類: ⑩履歴事項全部証明書(商業(法人)登記簿謄本))

4 年金などの公的扶助の状況

(1) 年金受給

無

有・・・(国民年金・厚生年金・遺族年金・障害者年金・
その他())

(添付書類: ⑬支給額決定通知書写し又は手帳写し)

(2) その他の公的扶助の受給

無

有・・・(失業保険・生活保護・児童扶養手当・

その他())

(添付書類: ⑬支給額決定通知書写し又は手帳写し)

5 主な職歴(現在から順に古い方へ借り始めのころまで期間が連続するように記載してください。)

勤務先会社の所在地欄には, 勤務先の所在地を市町村名(県外の場合には都道府県名)で記載してください(欄が足りない場合には, 次頁をコピーして記入し, 次頁の後に綴ってください。)

期 間	勤務先会社名 (業種)	手取月額	返済月額	夫婦(内縁を含む) の相手方の手取月額
平成13年8月～現在 前頁記載のとおり	前頁記載のとおり 所在地 ○○市	20万円	16万円	無
平成13年2月～13年8月 <input checked="" type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	失 業 保 険 所在地	23万円	13万円	無
昭和62年4月～平成13年2月 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input checked="" type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	(有)○○○ (営業) 所在地○○町	33万円	13万円	無
年 月～年 月 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	

期 間	勤務先会社名 (業種)	手取月額	返済月額	夫婦（内縁を含む） の相手方の手取月額
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	
年 月～ 年 月				
<input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 勤め <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 自営	所在地	万円	万円	

6 家計の状況

家計表（前月1か月分＝令和元年5月分）					他の負担者がいる 場合はその氏名
収 入		支 出			
本人分	給料など	200,000円	住居費	円	
	年金	円	駐車場代	円	
	失業保険	円	食費	55,000円	
	生活保護	円	税金・国民保険料	10,000円	
	児童扶養手当	円	生命保険料等掛金	20,000円	
		円	電気代	10,000円	
配偶者分	給料など	円	ガス代	6,000円	
	年金	円	水道代	6,000円	
	失業保険	円	電話代（含携帯）	15,000円	
	生活保護	円	新聞雑誌代	3,000円	
	児童扶養手当	円	テレビ受信料	2,000円	
		円	医療費	10,000円	
配偶者以外の同居人からの援助	計30,000円	洋服代	5,000円		
		教育費	40,000円		
同居人以外の親族等からの援助	計 円	ガソリン代等交通費	20,000円		
業者親族等からの借入	計 円	冠婚葬祭等交際費	円	□○☆☆	
配偶者以外の同居人からの援助の内訳 氏名：□○☆☆，金額30,000円 氏名： ，金額 円 氏名： ，金額 円 同居人以外の親族等からの援助の内訳 氏名： ，金額 円 氏名： ，金額 円		遊興費	8,000円		
		預貯金	円		
			円		
		借入金等実際に返済した額	20,000円		
合 計	230,000円	合 計	230,000円		

前月1か月間に借入金などの本来返済すべき金額は金 220,000円 でした。

内訳申立人分 170,000円
 配偶者分 50,000円
 （配偶者の借入総額約 250万円）

第2 財産の状況について

1 現在の状況

(1) 現金 現在額 約 12万円

(2) 預貯金（口座などの有無）

・・・申立人名義の口座や証書（残高は関係ありません。）

無

有（添付書類：⑭通帳又は預金証書の写し）

番号	金融機関名	支店名	口座番号又は証券番号	残高
1	⊗ ⊗ 銀行	〇〇支店	1 2 3 4 5 6 7	15,000円
2	○農業協同組合	△△支所	0 1 2 3 4 7 8	456円
3	○信用金庫	本店	0 0 1 4 5 6 7	0円
4	〇〇〇銀行	〇〇支店	0 0 0 1 2 5 6	-7,540円
5	× × 銀行	〇〇支店	0 0 0 0 3 4 5	1,250円
6				円
7				

(3) 不動産（土地・建物）

・・・申立人名義（共有を含む。）のもの、及び、申立人が相続しているが不動産の名義が亡くなった人（被相続人）のままになっているもの

無（添付書類：⑮固定資産課税台帳に登載事項がないことの証明書）

有（添付書類：⑯不動産の全部事項証明書、⑰固定資産評価証明書、⑱不動産評価書、⑲被担保債権現在額証明書及び⑳相続関係を証する書面など）

(4) 自動車・バイク等

・・・車検証の所有者又は使用者が申立人名義になっているもの

無

有（添付書類：㉑車検証写し及び㉒買取見積書など）

番号	車名	年式	購入年月	購入金額	ローン残高
1	□□□□	㉓・令8年	㉓・令8年10月	150万円	無
2		平 年	平成 年 月	万円	万円
3		平 年	平成 年 月	万円	万円

(5) 生命・火災・個人年金・自動車・学資などの各種保険

・・・保険契約者が申立人名義になっているもの（掛け捨ても含む）

無

有（添付書類：㉔保険契約書写しなど及び㉕解約返戻金証明書など）

番号	保険会社名	保険の種類	証券番号	契約年月	解約返戻金
1	〇〇〇〇〇〇	生命保険	1 2 3 4 5 6 7	Ⓐ・令12年9月	21万円
2	〇〇〇〇〇〇	損害保険	0 1 2 3 4 5 6	Ⓐ・令16年1月	無
3	日本郵政公社	簡易生命保険	0 0 1 2 3 4 5	Ⓐ・令15年9月	3万円
4				年 月	円
5				年 月	円

(6) 電話加入権（携帯電話を除く）

無

有（本数：1回線）

(7) ゴルフなどの会員権・株券・出資金・受取手形その他有価証券など

無

有（添付書類：㊸証券写しなど及び㊹時価額に関する資料）

番号	種類・会社名	数量	取得時期	額面額
1	出資金・〇信用金庫	〇〇	昭・Ⓐ・令9年10月	2万円
2	・		昭・平・令年 月	円

(8) 貸金等の債権

・・・他の人（家族を含む。）や会社にお金を貸して返してもらっていない場合、キャッシングの名義貸しをして、そのお金を返してもらっていない場合、保証人として借主に代わって支払ったお金を借主から返してもらっていない場合など、他の人や会社から支払ってもらわなければならないお金があるときは、「有」になります。

無

有（添付書類：㊺借用書写しなど）

（発生時期は、貸した日や代わりに支払った日を記載してください。）

番号	相手方の氏名・会社名	住 所	発生時期	債権額
1	X X X X	〇〇市〇〇町〇〇番地	Ⓐ・令11年8月	200万円
<p>回収見込み：<input checked="" type="checkbox"/>無・<input type="checkbox"/>有（有無いずれも、その理由を記載してください。）</p> <p>相手方XXは、平成12年ころ事業に失敗し、その直後から行方不明となっており、回収できる見込みはない。当時の相手方の事務所は競売されて既になく、電話も不通になったままである。</p>				

番号	相手方の氏名・会社名	住 所	発生時期	債権額
2	○ ○ ○ ○	○○市○○町○○番地	Ⓔ・令○○年○○月	10万円
<p>回収見込み：□無・<input checked="" type="checkbox"/>有（有無いずれも、その理由を記載してください。）</p> <p>相手方○○に対し、平成○年○月ころ、貸金10万円の返還を求めたところ、一括返済はできないが、月々1万円なら返済できるとの回答をもらっている。</p>				

(9) 貴金属・骨董品などの20万円以上で購入した高価品

□無

有（添付書類：Ⓔ鑑定書・保証書などの写し（ある場合））

番号	品 目	購 入 時 期	購入金額	ローン残高	保管場所
1	時 計	Ⓔ・令14年9月	35万円	無	自 宅
2		平成 年 月	万円	万円	
3		平成 年 月	万円	万円	

(10) 退職金支給見込額（現勤務先に正社員で5年以上勤務している方のみ記載してください。）

・・・仮に今退職するとした場合における退職金の支給見込額

無（添付書類：Ⓔ退職金支給見込額証明書（ないことの証明書））

□有（見込額： 円）

・・・退職予定時期又は定年（退職予定がない場合）

: 令 年 月 ころ

（添付書類：Ⓔ退職金支給見込額証明書）

(11) その他の資産（他の人の名義のままのものでも財産分与などを受けたり相続により取得した上記以外の財産がある場合は、それも含む。）

□無

有（具体的に、記載してください。）

自動車1台（香川○○に1111, 車名△△△△, 平成10年式, 名義人B）
平成○○年○○月○○日, 友人Bが車を買換える際, ただでもらったが, お金がないので, 名義換えをしないままになっている。今も, 私が通勤に使用している。

2 資産の処分状況

(1) 過去1年間に預金口座を解約したことがありますか。

無

有（添付書類：解約した口座の⑭通帳等写し）

(2) 過去1年間に保険を解約して解約返戻金を受領したことがありますか。

無

有

番号	保 険 会 社 名	解約時期	解約返戻金額	解約返戻金の使途
1	□□□生命保険	⑯・令16年10月	30,000円	全額, 生活費に使った。
2		平・令 年 月	円	

(3) 過去1年間に不動産を、他の人（家族を含む）や会社は無償（ただ）で譲ったり、売ったり、借金の支払いの代わりに譲ったりなどの処分をしたことがありますか。

無

有（添付書類：処分した⑯不動産の全部事項証明書、⑳売買契約書写し及び㉑使途に関する領収書写しなど）

（売却代金の使途は支払先と支払額を具体的に記載してください。）

番号	相手方の氏名・会社名	処分した時期	売却代金	売却代金の使途
1		平・令 年 月	円	内訳
2		平・令 年 月	円	内訳

(4) 過去1年間に申立人名義の不動産を、競売事件等で強制的に売却されたことがありますか。

無

有（添付書類：㉒不動産担保権実行開始決定正本及び㉓配当表写し）

(5) 過去1年間に自動車を他の人（家族を含む）や会社は無償（ただ）で譲ったり、売ったり、借金の代わりに渡したり、廃車にしたり、下取りに出したりして、処分したことがありますか。

無

有（添付書類：㉔売買契約書写し）

番号	処 分 方 法	処分した車などの車名及び処分時期	処分した車などの購入価格及び購入時期	売却代金の額及びその用途
1	<input type="checkbox"/> ただで譲る <input type="checkbox"/> 売却 <input type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 下取り <input type="checkbox"/> ()	車名 平・令 年 月	万円 平・令 年 月	代金 (用途) 円
2	<input type="checkbox"/> ただで譲る <input type="checkbox"/> 売却 <input type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 下取り <input type="checkbox"/> ()	車名 平・令 年 月	万円 平・令 年 月	代金 (用途) 円

(6) 過去1年間にゴルフなどの会員権、株券、出資金、国債、受取手形その他有価証券などを処分したことがありますか。

無

有 …… いろいろ何をいくらでどうしたかを、具体的に記載してください。

(7) 過去1年間に受け取った退職金がありますか。

無

有 (受領日：平・令 年 月，退職金額： 円)

…… 退職金の使途内訳とその金額を記載してください。

(8) 過去1年間にその他20万円以上の価値を有する財産を処分したことがありますか。

無

有 …… いろいろ何をいくらでどうしたかを、具体的に記載してください。

約50万円で購入した壺を、平成16年10月、友人Cに20万円で売り、その20万円は全額△△金融の返済にあてました。

第3 借入金等の使途・借入時の状況・返済の状況について

1 借入金等の使途

(1) 10万円以上の品物を購入したり、10万円以上の対価によりサービスを受けたりしたことがありますか。

無

有

※「現在の所在」には、購入した品物が残っている場合はその所在場所を、処分している場合はその処分先を記載してください。

購入日またはローン契約日	品目又はサービス内容	金額	購入資金	借入先等	現在の所在
H16・9・2	パソコン	30万円	<input type="checkbox"/> 借入金 <input type="checkbox"/> ローン <input type="checkbox"/> その他 ()	◎◎信販会社	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 質入 <input type="checkbox"/> その他 ()
・		円	<input type="checkbox"/> 借入金 <input type="checkbox"/> ローン <input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 質入 <input type="checkbox"/> その他 ()
・		円	<input type="checkbox"/> 借入金 <input type="checkbox"/> ローン <input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 質入 <input type="checkbox"/> その他 ()

(2) 競馬, 競輪, 競艇, パチンコ, 麻雀, その他のギャンブルをしたことがありますか。

無

有

何をしましたか。 (パチンコ)

いつからいつまでしましたか。 (平成7・12～平成16・12)

1か月に何回くらいしましたか。 (5回くらい)

多いときで1か月にいくらぐらい金を使いましたか。 (5万円)

(3) 借入金を上記のギャンブルの資金としたことがありますか。

無

有 (ギャンブルに使った借入金の総額: 約 50万円)

(4) 飲酒, 飲食, 旅行等のために月5万円以上の金を使ったことがありますか。

無

有 (飲酒, 飲食, 旅行のための借入金やローンの総額: 無)

いつ頃, 何をしましたか。 (平成14年9月・家族旅行)

多いときで1か月にいくらぐらい金を使いましたか。 (10万円)

(5) 証券取引、先物取引などの投資・投機的行為をしたことがありますか。

無

有（証券取引や先物取引などのための借入金の総額： 円）

〔何をしましたか。（ ）
いつからいつまでしましたか。（平・令 年 月 ～ 平・令 年 月）

2 借入時の状況

(1) サラ金などの金融業者から貸付を断られたことがありますか。

無

有

・・・債権者名：〇〇株式会社 断られた時期：平・令 16年 9月

債権者名： 断られた時期：平・令 年 月

債権者名： 断られた時期：平・令 年 月

(2) 借入やローン購入をする際、氏名・生年月日・収入・他からの借入金額や件数・支払いの可能性などにつき、事実と異なる説明や記載をして借入申込みをしたことがありますか。

無

有

相手方	借入・ローン時期	借入・ローンの額	事実と異なる点（複数回答可）
〇〇ローン	平・令 16年 3月頃	50万円	<input type="checkbox"/> 氏名 <input checked="" type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 債務額 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	平成 年 月頃	万円	<input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 債務額 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	平成 年 月頃	万円	<input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 債務額 <input type="checkbox"/> その他（ ）

(3) 最終の借入はいつごろ、どこの債権者からいきましたか。

時期：平・令 16年 10月ごろ、 債権者名： △△金融

借入額： 3万円、 使 途： 息子への仕送り

3 返済の状況

(1) 返済のための話し合いを債権者としたことがありますか。

無

有（時期：平・令 16年 5月ごろ、相手方：〇〇ローン

協議内容とその結果：月々の返済額をさげてもらいたい旨を相談したが、断られた。）

(2) 親族の援助を受けたりして、借金の整理(支払い)をしたことがありますか。

無

有 (時期：☎・令16年9月ごろ、支払総額：約20万円

内訳(支払った業者名と各支払額)：

(△△金融に10万円、(株)○○銀行に10万円)

(3) 訴訟を提起されたことや、仮差押、仮処分、差押、滞納処分による差押、競売、財産開示手続などを受けたことがありますか。

無

有 (添付書類：㊟訴状、判決正本及び差押命令正本などの写し)

裁判所等名：○○簡易裁判所 事件番号：平成○年(ロ)第○○号

裁判所等名：○○地方裁判所 事件番号：平成○年(ワ)第○○号

(4) 返済のための借金をするようになったのは、いつごろからですか。

(平成)・令和16年5月ごろから

(5) 借金を完済する目途がつきそうもないと思い始めたのは、いつごろからですか。

(平成)・令和16年9月ごろから

(6) 破産申立てをしようと考えた時期は、いつごろですか。

(平成)・令和16年11月ごろ

(7) 最後の返済は、いつごろ、どこの債権者にいくらしましたか。

時期：☎・令16年11月ごろ、債権者名：○○ローン、返済額：5,000円

(8) 元金又は利息を一度も返済していない借入先はありますか(借入時の天引利息は除く)。

無

有 (債権者名： 借入額： 円)

4 その他の事項

(1) これまでに個人再生事件で再生計画の認可決定を受けたことや破産事件で免責許可決定を受けたことがありますか。

無

有 (裁判所名： 地方裁判所 事件番号：平成・令和 年()第 号)

(2) 今回の負債に関して刑事事件として取り調べを受けたことがありますか。

無

有

(3) 本件申立てにかかる費用はどのようにして用意しましたか。

(方法： 弟の援助)

第4 破産に至った経緯や事情について

破産に至った経緯や事情は次のとおりです。

(古いものから年代順に、いつ、どんな事情で、誰から、いくら借り入れ、何にいくら使ったのかを詳しく書いてください。)

私は、大学を卒業直後の昭和62年4月に、有限会社〇〇に就職し、営業の仕事をしていました。給料は、手取りで月18万円ぐらいでした。

平成元年1月に△△△△と結婚することになったのですが、手持ち資金が100万円しかなかったため、結婚費用として⊗⊗銀行から150万円を借入れ、結納金100万円、冷蔵庫や電子レンジなどの電気製品、食卓などの買い換えに100万円を使い、残り50万円を新婚旅行に使いました。月々の支払いは、約5万円でした。これが最初の借入れでした。結婚当初は、△△△△も働いており、妻の協力もあり、この借金は、平成3年には完済しました。

平成2年に長男が産まれました。妻は、長男を出産した後、私の給料がその頃には手取りで月30万円になっていたこともあり、仕事を辞め、以後は私の給料だけで生活するようになりました。

平成8年5月、子供の教材2.0万円を◇◇信販で月1万円のローンを組んで購入し、同年10月、車150万円を◎◎信販で月2万円のローンを組んで購入しました。

平成10年には、アパートでは手狭になってきたので、自宅を購入することにし、××銀行(債権者番号1)から2,500万円を借入れました。この頃、私の給料は3.3万円で、生活費に2.0万円、住宅ローンに8万円、従前からのローン2万円を支払っており、あまり余裕のない生活を送るようになりました。

平成11年8月ころ、大学時代の先輩Xが通信販売の事業を始めるための開業資金として△△信用金庫から金300万円を借り入れる際、保証人になって欲しいと言われ、連帯保証人になりました。この先輩は、私のいたサークルの先輩でよく面倒を見てくれ、また、絶対に迷惑をかけないということだったので、安易に印鑑を押してしまいました。

平成12年6月、先輩Xが事業に失敗して行方不明になり、保証人の私に残債務の200万円の支払いを求められました。それまで、住宅ローンなどの支払いは滞りなく続けていましたが、この200万円の支払いをしないと自宅を差し押さえると言われ、同年9月、〇〇カード(株)から200万円借入れし、その支払いをしました。これで、月々の支払いは、1.3万円になり、毎月の生活費が数万円程度不足するようになりました。

平成13年2月、勤めていた有限会社〇〇の経営状態が悪くなり、リストラされ、無職となりました。退職金は200万円出ましたが、この頃から、生活費のことで妻と口論が絶えないようになり、その年の6月に離婚することになり、財産分与として100万円を渡しました。また、子供は、妻が引き取り、養育料として月3万円を支払うことになりました。退職金の残りは、生活費とパチンコに使いました。

平成13年8月、△△会社に就職し、配達の仕事をするようになりました。給料は、手

取りで月2.5万円ぐらいでした。支払額は全部あわせて1.6万円ぐらいになっており、生活費が足りない状態だったので、自宅を担保にして金利の低い〇〇銀行（債権者番号2）から300万円を借入れ、残っていた◎◎信販㈱のローン30万円と〇〇カード㈱180万円を全額返済しました。

平成14年9月、取引先で知り合った〇〇〇〇と再婚しました。〇〇〇〇の家族は、高校2年生の子□□、65歳の実母☆☆でしたので、家族は4人になりました。妻は、結婚前からデパートでパート勤務しており、給料は月1.5万円でした。妻にも、借入金があり、総額は150万円で、月々の返済額は2万円でした。この借金は、子供の私立高校入学や生活費のために借入れしたものだそうです。妻が、働いていましたので、子□□の面倒は、義母の☆☆がみていました。

平成15年12月、義母が、買い物に行く途中で脳卒中で倒れ、病院に3か月入院し、その後、自宅で療養することになりましたが、下半身に障害が残り、寝たきりの生活になりました。その為、妻は、義母を看病するため、仕事を辞めざるを得なくなりました。

更に、平成16年4月には、子□□が大学に入ることになり、入学金や授業料などで150万円必要となり、私名義で〇〇ローン（債権者番号3）から50万円借り、妻名義で私を連帯保証人として、××信用金庫（債権者番号4）から100万円を借り、急場をしのごました。

でも、収入が増えるわけでもないので、それから、債務返済と生活費の不足を補うため、借りては返すの繰り返しになり、平成16年5月に△△金融（債権者番号5）から50万円を、同年7月に△△ファイナンス（債権者番号6）から30万円を借りました。

平成16年9月には、もう借入れを申し込んでも、断られるようになりましたが、住宅ローンの支払いが滞ると競売にかけられると思い、パソコン30万円を◎◎信販（債権者番号7）で月1万円のローンを組んで購入し、数日後に質入れし、それで得た10万円を支払いにあてました。

平成16年11月、給料が下がり、平成16年12月のボーナス月の支払いができず、このまま借入れを続けても負債が増えるばかりなので、今回、破産の申立をするに至りました。

なお、妻は、平成17年1月、借入金を完済する目処が立たず、自己破産の申立をしています。

債権者一覧表

(注意)

- 1 必ず、古いものから順に記載する。また、同じ債権者から複数の借入がある場合は、続けて記載する。
- 2 用途欄には、該当する□にチェックする
- 3 備考欄の記載方法
 - (1) 「債権者名」欄が個人の場合は、申立人との関係を記載する。
 - (2) 担保権を設定している場合、該当する□にチェックする。
 - (3) 保証人又は連帯保証人がいる場合は、保証人又は連帯保証人の住所、氏名及び申立人との関係を記載する。
 - (4) 「用途」欄が、
 - ア 「購入」の場合は、物品名を、「遊興費」の場合は、具体的用途を記載する。
 - イ 「保証」の場合は、主債務者の相手方の住所、氏名及び申立人との関係を記載する。
 - ウ 「その他」場合は、具体的に内容を記載する。

番号	債権者名	郵便番号	住所	最初に借入れた日	最後に借入れた日	現在の債務額 (円)	用途	備考
1	××銀行(株)	〒760-0000	高松市〇〇町〇〇番〇〇号	H10・2・3	・	22,000,000	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input checked="" type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
2	(株)〇〇銀行	〒760-0000	高松市〇〇町〇〇番〇〇号	H13・8・5	・	1,500,000	<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input checked="" type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input checked="" type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
3	〇〇ローン	〒761-0000	高松市〇〇町〇〇番〇〇号	H16・3・1	H16・8・8	420,000	<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input checked="" type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input checked="" type="checkbox"/> その他	子供の大学入学金 担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
4	××信用金庫	〒761-0000	高松市〇〇町〇〇番〇〇号	H16・3・1	H16・9・3	890,000	<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input checked="" type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	子供の大学入学金及び授業料 担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 〇〇市〇〇町〇番〇号 氏名: 〇〇〇〇 関係: 妻
5	△△金融	〒761-0000	高松市〇〇町〇〇番〇〇号	H16・5・7	H16・10・9	280,000	<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input checked="" type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input checked="" type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
						頁計	25,090,000	
						合計	25,090,000	

債権者一覧表

(注意)

- 1 必ず、古いものから順に記載する。また、同じ債権者から複数の借入がある場合は、続けて記載する。
- 2 用途欄には、該当する□にチェックする
- 3 備考欄の記載方法
 - (1) 「債権者名」欄が個人の場合は、申立人との関係を記載する。
 - (2) 担保権を設定している場合、該当する□にチェックする。
 - (3) 保証人又は連帯保証人がいる場合は、保証人又は連帯保証人の住所、氏名及び申立人との関係を記載する。
 - (4) 「用途」欄が、
 - ア 「購入」の場合は、物品名を、「遊興費」の場合は、具体的用途を記載する。
 - イ 「保証」の場合は、主債務者の相手方の住所、氏名及び申立人との関係を記載する。
 - ウ 「その他」場合は、具体的に内容を記載する。

番号	債権者名	郵便番号	住所	最初に借入れした日	最後に借入れした日	現在の債務額 (円)	用途	備考
6	△△ファイナンス	〒790-0000	松山市〇〇町〇〇番〇〇号	H16・7・3	H16・9・9	280,000	<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input checked="" type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input checked="" type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
7	◎◎信販(株)	〒790-0000	松山市〇〇町〇〇番〇〇号	H16・9・2	・	300,000	<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input checked="" type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	パソコン 担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
8				・	・		<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
9				・	・		<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:
10				・	・		<input type="checkbox"/> 住宅ローン <input type="checkbox"/> 購入 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 債務返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸し <input type="checkbox"/> その他	担保権設定 <input type="checkbox"/> 別紙不動産登記簿謄本のとおり <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 主債務者 <input type="checkbox"/> 保証人 <input type="checkbox"/> 連帯保証人 の 住所: 氏名: 関係:

頁計	580,000
合計	25,670,000

公租公課一覽表

『過去1年間に納付した公租公課(申立人が給与所得者である場合の源泉徴収分など申立人が直接納付しないものは除く。)及び滞納している公租公課の一覽表(納期限ごとに1欄を使用して記載してください。)』

番号	所轄官署名	郵便番号	住 所	TEL	年度	納期限	費 目	滞納額(円)	過去1年に納めた額
1	〇〇市役所	761-0000	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号	(087) 000-0000	H16	H16.12.15	固定資産税	26,000	78,000
2	〇〇市役所	761-0000	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号	(087) 000-0000	H16		軽自動車税	0	12,000
3	〇〇県〇〇県税事務所	761-0000	〇〇市△△町〇番〇号	(087) 000-0000	H15	H15.5.31	自動車税	69,000	0
4	〇〇県〇〇県税事務所	761-0000	〇〇市△△町〇番〇号	(087) 000-0000	H16	H16.5.31	自動車税	69,000	0
5									
6									
7									
8									
9									
10									
総 計								164,000	90,000